

ほうき家の家計簿



伯耆町の平成19年度一般会計決算額を身近な生活費などにおきかえて、「ほうき家の家計簿」にしてみました。

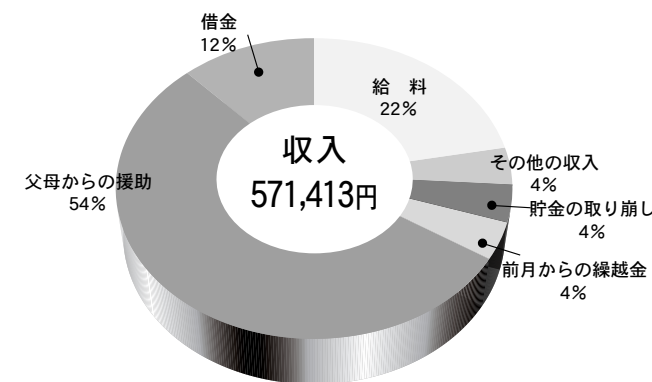
〈ほうき家の収入〉

例：給料＝153,187万円（町税）÷12,091人（平成20年3月31日の住民登録人口）

ほうき家の収入（円）		性質別区分	
給料	126,695	自主財源	町税
その他の収入（パート、不動産、内職等）	24,660		使用料及び手数料、分担金及び負担金など
貯金の取り崩し	19,558	依存財源	繰入金
前月からの繰越金	22,553		繰越金
父母からの援助	309,135	地方交付税・国・県からの補助金	町債
借入金	68,812		
合計	571,413		

※ほうき家の収入額と支出額はそれぞれ平成20年3月31日現在人口（12,091人）で除した数値です。

〈ほうき家収入のグラフ化〉



ほうき家の家計依然厳しく
 今月（平成19年度）のほうき家の家計は、先月（平成18年度）とくらべて収入・支出とも増額となりました。
 来月（平成20年度）に全体の4%に当たるお金を繰り越しています。しかし、「ローン返済（公債費）」の負担が大きく、家計は依然厳しいと言えます。

親（国・県）からの仕送りに依存

ほうき家の収入は、自分の「給料（町税）」が全体の22%なのに対し、「父母からの援助（地方交付税や国・県からの交付税・補助金など）」が54%を占めています。これは、生活費のほとんどを親（国や県）に頼っていることとなります。

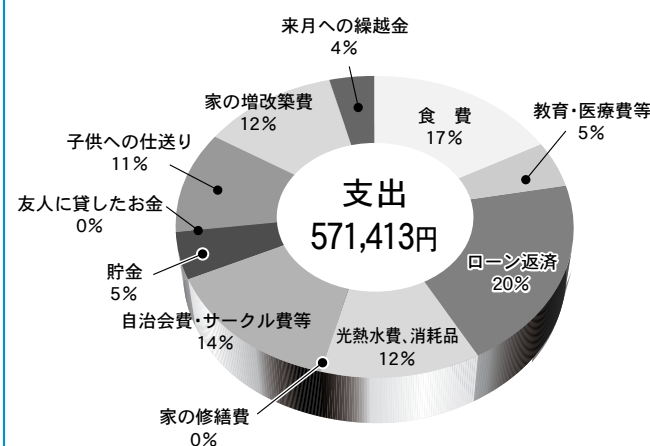
支出は、「食費（人件費）」などの生活費が全体の42%を占め、中でもローン返済が20%を占めています。
 今月は、食費を切り詰めましたが、「教育・医療費（扶助費）」、ローン返済が必要となったため、全体で先月より増えています。
 また、その他の生活費についても、「光熱水費（物件費）」を節制しましたが、「子どもへの仕送り（特別会計への繰出金）」や将来のローン返済のための「貯金（積立金）」が増えているため、全体的に増加しています。

〈ほうき家の支出〉

例：食費＝117,972万円（人件費）÷12,091人（平成20年3月31日の住民登録人口）

ほうき家の支出（円）		性質別区分	
生活費	食費	97,570	人件費
	教育・医療費等	28,165	扶助費
	ローン返済	112,170	公債費
その他の生活費	光熱水費、消耗品	64,533	物件費
	家の修繕費	537	維持補修費
	自治会費・サークル費等	79,108	補助費等
	貯金	31,363	積立金
	友人に貸したお金	2,486	貸付金・投資出資金
家の増改築費	子供への仕送り	65,330	繰出金
	家の増改築費	68,493	普通建設事業費・災害復旧事業費
	来月への繰越金	21,658	歳入歳出差引
合計	571,413		

〈ほうき家支出のグラフ化〉



伯耆町のこれから

現在、借金返済のピークを迎え非常に厳しい状況ですが、将来に渡る負担は、他市町村に比べて少ない状況です。
 今後の財政運営のポイントは、公債費・人件費を抑制し、計画的な財政運営により「健全で持続可能な財政運営」が必要です。これからも、住民のみなさんのご理解とご協力を得て将来を見据えた財政運営を行っていきたく考えています。

会計別決算の状況

■ 特別会計

町が、特定の収入をもって特定の支出に充てる場合や特定の事業を行う場合に、一般の歳入歳出と区別して経理する会計で、国民健康保険事業を運営したり、町が管理する公園墓地の整備や維持管理を行ったりする会計などあわせて16の会計があります。

（単位：万円）

会計別	歳入	歳出	差引
国民健康保険特別会計	130,512	122,784	7,728
老人保健特別会計	180,497	182,694	△2,197
簡易水道事業特別会計	44,965	41,878	3,087
小規模水道事業特別会計	563	325	238
丸山地区専用水道事業特別会計	866	866	0
小野地区専用水道事業特別会計	198	198	0
町営公園墓地事業特別会計	532	55	477
農業集落排水事業特別会計	39,588	39,588	0
小規模集合排水事業特別事業	1,991	1,991	0
公共下水道事業特別会計	22,847	22,847	0
浄化槽整備事業特別会計	2,258	2,258	0
住宅新築資金等貸付事業特別会計	376	3,834	△3,458
有線テレビ放送特別会計	17,652	17,652	0
索道事業	1,990	4,268	△2,278
地域交通	14,004	14,004	0
鳥取県西部町村情報公開・個人情報反敗審査会	71	27	44
合計	458,910	455,269	3,641

■ 企業会計

町が住民にサービスを提供し、その提供を受けたものから料金収入で事業運営に必要な経費をまかなうことを原則とし、独立採算性を建前とした企業的色彩の強い会計をいい、伯耆町水道事業会計がこれにあたります。

（単位：万円）

水道事業会計（企業会計）	
収益的収入	6,739
収益的支出	7,008
資本的収入	456
資本的支出	1,944